

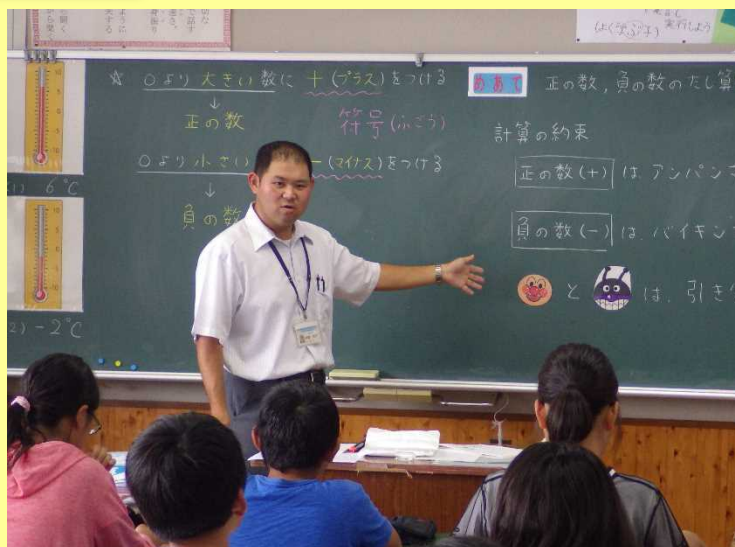
小中一貫活動報告 No. 7



平成 30 年6月28日(木), 中学校教員による
清原南小への乗り入れ授業を行いました。



数学：伊藤大介先生



今日の授業は、中学校1年生の最初に学ぶ「正負の数」へのスムーズな導入のため、正負の数の意味や加法（たし算）について学習しました。



伊藤大介先生の感想

今回の内容は、中学校の数学でも大切な計算の分野でした。清原南小のみなさんは、意欲的に授業に取り組み、質問に対しても大きな声で元気よく答えてくれました。「算数が苦手だ」と言っていた子も周りの子と一緒に確認しながら頑張っていたのが印象的でした。今のうちに小学校の算数で習った計算分野を復習して、中学校で良いスタートを切りましょう。

<清原南小学校の皆さんの感想>

- 「算数」が「数学」になり、難しさが増すと思いましたが、授業の内容も分かりやすく、すんなりと頭に入り、楽しい授業でした。
- 小学校での勉強をしっかりとやって、中学校の向けて頑張りたいです。

- 中学校だから難しい計算をするとはかき思っていたけれど、小学校の算数ができていれば、あまり変わらないんだなと思いました。
- 中学校に行ったら部活動をやるともりなので、勉強と部活動とどちらも頑張りたいと思った。

